



Subaru

# 男声合唱団

ニュース No.216 '10. 01. 12



富樫ヴォイストレーナーの充実した指導で新年の発声

## 2010年レッスン始め…1月10日(日)…

□ 今日は今年最初の強化定例レッスン日、立川さんの体操、富樫さんの充実したヴォイストレーニングに始まり、藤後団長から新年の元気な挨拶があった後、本並先生の指揮、静さんのピアノで10周年曲をみっちりレッスンしました。団員出席は35名。

□ レッスン曲

「春を待つ」

「ふきのとう」(ソロをせず、全部コーラスで)

「たんぽぽ」；以上《第1部曲》、各1回ずつ歌いました。

「シルクロード」；雄大なイメージで。6はBrは上の音で。48の8分音符は階段をはっきりとる。

「鶯」

「鶯」；やっぱり12/8はリズムが難しい。意識的に、ここでリズムをきざんで、3連符1拍(♪♪♪で1拍)になじんで行きましょう。とくに♪♪はタタタと3つこころにリズムを刻んで♪を2つぶん伸ばす。

「埴生の宿」；富樫トレーナーから、「腹まわりをバンと張って、顔で歌わず、腹で歌う」。2題目はピアノ伴奏をつけることを試みる(静さんに良い伴奏を考えていただきます)。

「大きな古時計」；1, 2題目をパートリーダーで

(写真右)

(2題目はソロのメドレーで)。

「ねがい」；メインの曲になります(指揮者)。

しっかり歌いこんで行きましょう。



□10周年チケットの当日清算(岡邑さんから)

当日清算用の封筒を同封してチケットを送付し、当日、受付にその封筒にお金をいれて提出してもらう。毎回受付が大変な苦労をしていますので、必ず。(岡邑さんから見本の封筒が配布されました。未受領の方は、次回に受け取ってください)

□「ヤング@ハート」の資料と、「光と風のカフェテラス・UNCHAINED MELODY ステージ写真」が配布されました。これも未受領の方は、次回に。

(1/2)

初のコンサートで新春をかざる

## とよの合唱団 10周年記念コンサート



□ 1月9日(土)豊中市アクア文化ホールで、とよの合唱団10周年記念コンサートが開かれ、11名の団員が、300余名の聴衆の前で、21曲の素晴らしいハーモニーを響かせました。

□ 「昴」関係では、本並先生の指揮、青山さんのピアノ、男声4人のうち、若園さん、吉田さん(テナー)、寺尾さん(バス)、それに司会者が佐藤さんと、親しいお友達が出演の合唱団。

- 駆けつけた「昴」のメンバーは、少人数の合唱団だし、どうなることかと期待と心配を織り交ぜて聴きに行った人が多かったと思いますが、どうしてどうして、調和のとれた素晴らしいハーモニーと、訴えのある完成度の高い曲想で、聴衆を魅了しました。
- 実力派ぞろいの女声に伍して、4人しかいない男声は、お友達のいらぬ心配を吹き飛ばして立派に歌いあげ、称賛と感動を与える演奏をしました。聴きに行ったかいがありました。大満足、大拍手！！



第Ⅱ部は、青山さんのピアノ独奏「さくら変奏曲」に聴き惚れました。



いつもながら清潔感があり、切れの良い佐藤さんの司会。今回は簡潔で好評(?)。